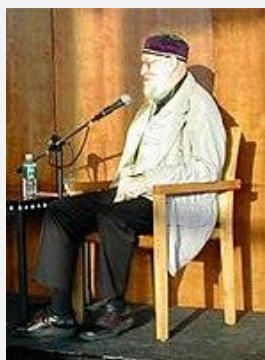


ミニマルミュージックとはどんな音楽？

1960年代にアメリカから発生して世界中で持てはやされた現代音楽の中の流れの一つ。音素材をミニマル(最小、極小)に切り詰めて、パターン化された音型を反復させる音楽。後の1970年代に美術用語の「ミニマル・アート」が現代音楽に転用されてからこの名が定着した。代表的な作曲家として、テリー・ライリー、スティーヴ・ライヒ、フィリップ・グラス(いずれもアメリカ合衆国の作曲家。)等がいる。

今回は以下の3人の作曲家を取り上げ、ミニマルミュージックの「押し寄せる波」を聴いて頂きます。



- テリー・ライリー(1935～) ●スティーヴ・ライヒ(1936～) ●フィリップ・グラス(1937～)

その後世界中にこのミニマルミュージックが広がり、特にヨーロッパ作曲界にも少なからぬ影響を与え、ロックやポップス界への影響も大きいと言われている。

その他の代表的な作曲家にマイケル・ナイマン(イギリス)、ジョン・アダムズ(アメリカ合衆国)アルヴォ・ペルト(エストニア)、坂本龍一(日本)、久石譲(日本)等々。



「Wikipedia より要約」



我孫子オーディオファンクラブ (AAFC)
分科会へのご案内 (会員による自主講座)

日時 / 2019年10月6日(日) 13:30~15:45

場所 / 久寺家近隣センター 多目的ホール

発表者 / 山本 一成 参加自由・入場無料

問い合わせ / 090-5422-5479 脇田 <http://www.aafc.jp/>